

学生 アイデアコンテスト 2024



若い世代の力で社会課題に挑む

学生が自ら社会課題を考え、身近なツールを活用した解決策を提案することで、未来をよりよい方向へ導くリーダーシップを発揮するきっかけを提供する取り組みです。

高校生・大学生・大学院生・専門学生（グループも可）を対象に7月5日から8月31日までアイデアを募集しました。225件の応募の中から厳正な審査を経て、最優秀賞1作品と特別賞4作品が選ばれました。

募集テーマ：【スマートフォンを活用した平和へ導くアイデアは？】

審査基準

- ・ 社会課題を解決するためのアイデアか
- ・ 柔軟・斬新な発想力
- ・ アイデアの具体的な実現力
- ・ アイデアの表現力（プレゼン方法）

審査員



鬼丸 昌也 氏

JANIC理事長
認定NPO法人
テラ・ルネッサンス
理事・創設者

「すべての人に、未来をつくる力がある」。
10代から世界の社会課題を見て回り、18歳でNGO設立。



永井 陽右 氏

JANIC理事
NPO法人 アクセプト・
インターナショナル
創業者・代表理事

“世界の紛争の最前線”で戦う若きリーダー。
ソマリアで10年に渡りテロや紛争の解決を目指す活動家。



渡部カンコロンゴ清花氏

NPO法人 WELgee
代表

日本に来る難民の活躍を作り出す社会起業家。
難民人材の採用コーディネーションプログラムを手がける。



受賞作品

受賞作品と最終選考に進んだ作品はグローバルフェスタ2024の会場内に展示され、来場者は足を止めて興味深いアイデアに目を通していました。

[続きを読む](#)



表彰式の開催

最優秀賞と特別賞（優秀賞は該当なし）の受賞者は、グローバルフェスタ2024の特設会場にて作品のプレゼンテーションを行い、表彰されました。

[続きを読む](#)



学生アイデアコンテスト2024 受賞作品



最優秀賞1点・特別賞4点



鹿島 真帆



PEACE OF MY CLOSET
～私のクローゼットの平和が、
世界の平和を導く～

自分の持ち服の管理と安く作られた衣服の後ろに隠された問題についての情報発信を同アプリ上で行うことで、必要以上の衣服の消費を防ぎたい

[続きを読む](#) →

高橋結依



**船舶の安全・確実な解体と、
解体に従事する途上国労働者への
支援**

船舶を安全・確実に解体するための仕組みを構築するとともに、それに伴って得られるキャッシュを元に、バングラデシュなどの労働者に教育を受ける機会等を提供して、生活水準向上を後押しするアイデアを実現したい

[続きを読む](#) →

向姫寧



**賢くオシャレに「平和」を
目指そう！**
～ デジタルクローゼットアプリ～

一人ひとりが自分らしく、健やかに生きる「平和な世界」を実現するために、ファッション産業の課題を解決したい

[続きを読む](#) →

倉橋輝



『めやすばこ』
こどもたちと自治体が意見を
交わし合う参加型双方向アプリ

より多くのこどもたちが気軽に政策に参画できる！こどもたち自身が未来のまちづくりに貢献する“こどもまんなか社会”を実現したい

[続きを読む](#) →

木村友 吉田柚風
長内由佳 皆川理咲子



～Help Each Other～
ヘルイチ

地震災害時の外国人観光客に対する情報提供と避難支援の不備を解消したい

[続きを読む](#) →



表彰式

2024.9.29 @グローバルフェスタ2024会場
参加者40名



優秀賞と特別賞（優秀賞は該当なし）の受賞者は、グローバルフェスタ2024の特設会場にて作品のプレゼンテーションを行い、表彰されました。

最優秀賞には5万円、特別賞には1万円がそれぞれ賞金として授与されました。



審査員の永井さんと対話する
特別賞の倉橋輝さん



高校生ながらみごと最優秀賞に
輝いた鹿島真帆さん



堂々と作品内容をプレゼンする
特別賞の向姫寧さん



審査員から賞状を受け取る
特別賞の高橋結依さん



グループで挑戦した特別賞の木村友さん
吉田柚風さん 長内由佳さん 皆川理咲子さん

グローバルな舞台で活躍したい学生対象 特別ワークショップの開催

2024.8.26@TOMOSUBA 参加者40名

学生アイデアコンテスト
関連企画

作品募集期間中に開催した大学生向けのワークショップでは、LITTLE ARTISTS LEAGUE代表理事のルミコ・ハーモニーさんの案内のもと、アート思考を活用して社会課題を自分ごととして捉え、新たなアイデアを生み出すセッションを行いました。参加者からは「楽しく発想を広げられた」との声が多数寄せられました。

さらに、後半ではアフリカで養鶏プロジェクトに取り組む戦場フォトグラファー・青木弘さんが登場。実際の現場の話や課題解決への情熱に、参加者たちは深く引き込まれていました。



あなたのアイデアが、世界を変える！ 学生アイデアコンテスト2024

グローバルな舞台で活躍したい学生へ！

特別ワークショップ開催

世界で起きている社会課題解決のアイデアは！？

参加費無料／懇親会あり！ 2024.8.26 18:00 MON

- GUEST -

世界の最前線で活躍している2名と一緒に、
社会課題を平和へ導くアイデアを考えよう！

社会課題をアート思考で解決！
話題のグローバルアートチーム



Little Artists League 代表理事
ルミコ・ハーモニー

中央アフリカを鶏で平和へ導く。
世界初の養鶏場プロジェクトを成功へ！
アフリカを変える戦場フォトグラファー



PEACE is 代表
戦場フォトグラファー 青木弘



世界で起きている社会課題解決のアイデアは？



グローバルフェスタJAPAN 2024

アート思考で世界の社会課題を解決しよう！

ワークショップの開催

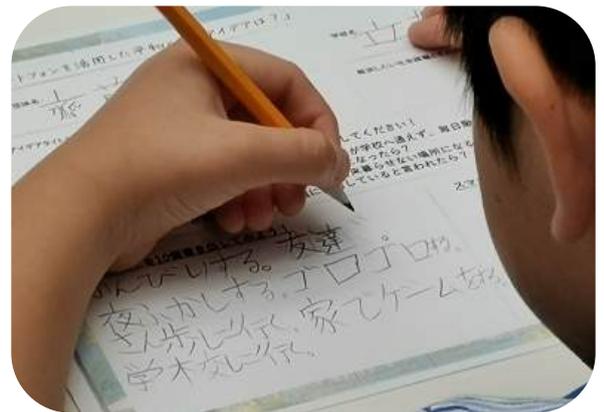
学生アイデアコンテスト
関連企画

2024.9.29@グローバルフェスタJAPAN2024 体験ワークショップ会場

グローバルフェスタとは

グローバルフェスタは、国際協力活動、社会貢献活動、SDGsに取り組む官民さまざまな団体が一堂に会する、国内最大級の国際協力イベントです。JANIC、外務省、JICAの共催により毎年都内で開催されており、2024年は9月28日（土）・29日（日）に新宿住友ビル三角広場および周辺で開催されました。今年は会場とオンライン合わせて74,130人の参加者を記録しました。

開催2日目の体験ワークショップ会場では、社会課題をアートで解決するグローバルアートチームLITTLE ARTISTS LEAGUEが登場し、アート思考を使ってVUCA時代における世界の社会課題を解決するワークショップを実施しました。小学生以下の子どもから社会人まで65人が、平和について思考を掘り下げながら自由に発想を書き出し、今日からすぐに活動の一步を踏み出せるアイデアを見つけました。



グローバルフェスタJAPAN 2024

世界が直面する社会課題に提案！

国際協力アイデアピッチの開催

学生アイデアコンテスト
関連企画

2024.9.29@グローバルフェスタJAPAN2024 メインステージ

グローバルフェスタとは

グローバルフェスタは、国際協力活動、社会貢献活動、SDGsに取り組む官民さまざまな団体が一堂に会する、国内最大級の国際協力イベントです。JANIC、外務省、JICAの共催により毎年都内で開催されており、2024年は9月28日（土）・29日（日）に新宿住友ビル三角広場および周辺で開催されました。今年は会場とオンライン合わせて74,130人の参加者を記録しました。

開催2日目のメインステージでは、社会課題解決に取り組むNGOや企業が課題を提示し、それに対して学生たちが解決アイデアを提案するトークショーを実施しました。未来を担う若者たちがステージで発表する姿に、多くの来場者が熱心に耳を傾けていました。



Confront
World

手洗い文化の無い国に、手洗い文化を浸透させるには？

国際ボランティア学生協会 (IVUSA)

子供たちが楽しいと思う手洗いの工夫が必要。例えば、手洗いの歌、絵本や紙芝居、手洗い場に絵を描く、蛇口をひねると音が鳴る、カラフル/香り付き/中におもちゃを入れた石鹸など。楽しいから続ける☞効果を実感する☞次の世代に広める、のサイクルが完成するまで長期的にサポートすることが大事！



health for all.jp

子供たちが主体となる参加型の保健教育を。子供たちが、自国、自身の公衆衛生課題に向き合うきっかけをつくることで、子供たち自身が先駆者となり、手洗いを習慣化させ、新しい文化として浸透させていくことに繋がる！



FREE THE
CHILDREN

フィリピンの先住民族の村に持続可能な給食システムをつくるには？

筑波大学公認学生団体 WorldFut TSUKUBA

インフラが整った場所で、植物で包まれた給食を作る。それを冷蔵トラックで村に運び、現地コミュニティーを活かして、学生に給食を配布する！



KIAI

スマホを活用した平和へ導くアプリやWEBサービスのアイデアは？

東京情報デザイン専門職大学

学ぶ機会が生きるための仕事で失われている子供たちのために、教育アプリを開発し、いつでもどこでも、安価に学ぶ機会を提供すれば、学びが将来の仕事に繋がる！（実際に作ったデモアプリも会場で披露）



国際協力アイデアピッチ 出場者紹介

NGO 2団体、企業1社、学生4団体



進行：タケトさん

未来を担う若手社会活動家たちが挑む！グローバルに活動する団体や企業が直面する現実の課題に対して、学生たちが革新的な解決アイデアを次々と提案。未来を変える具体的なアイデアがたくさん生まれました。

NGO

日本・アフリカ等で活動する国際協力NGO
特定非営利活動法人 コンフロントワールド



学生

誰も取り残さない「共に生きる」社会の実現を目指す
NPO法人 国際ボランティア学生協会 (IVUSA)

学生

新興国などの医療保健体制の構築支援を政府に訴える
health for all.jp

NGO

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会を目指す
特定非営利活動法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



学生

サッカーを通して、世界中の人々に笑顔を
筑波大学公認学生団体 WorldFut TSUKUBA

企業

ベトナムから日本向けのソフトウェア開発を行うIT企業
株式会社KIAISOFT



学生

情報デザインのスペシャリストを目指す
東京情報デザイン専門職大学



学生アイデアコンテストの効果

学生アイデアコンテストは、社会課題解決に意欲を持つ若者の力を発掘し、その熱意を具体的なアクションにつなげる第一歩として開催しました。その結果、以下の3つの成果が得られました。

① 若者の意識変容と行動促進

コンテストには目標を上回る225件の応募が集まり、学生が社会課題解決に関心を持つきっかけを提供しました。大学や専門学校単位でのグループ参加も見られ、学生同士の交流や共同での取り組みが生まれる契機となりました。

② グローバルフェスタ2024を通じた意識啓発

外務省・JICA・JANICが共催する「グローバルフェスタ2024」の場を活用し、来場者に社会課題への関心を喚起しました。メインステージやワークショップには、若者のみならず家族連れや幅広い世代が参加。若者によるアイデア発表やNGO・企業関係者による話題提供を通じて、貧困、環境、教育など多様な社会課題への理解が深まりました。

③ 市民活動の活性化と担い手の増加

参加した若者たちは、社会課題解決に取り組む活動家（審査委員や講師）との交流を通じて具体的な取り組みを学び、自ら行動を起こすきっかけを得ました。これにより、社会課題解決を目指す若者（国際協力NGOの将来の担い手）を増やし、日本社会における市民活動の活性化にも貢献しました。

協賛



協力



運営・制作協力



主催



特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター（JANIC）

<https://www.janic.org/>